

平成 23 年度坂町教育委員会 経営計画

ミッション

坂町第 4 次長期総合計画、平成 23 年度町長施政方針及び平成 23 年度教育行政方針等により、教育行政を推進する。

ビジョン

【町民像】

学校教育では、坂町の将来を担う子ども一人ひとりが、「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を身につける。

生涯学習では、子どもから大人まで町民一人ひとりが、自らの個性や能力を最大限に発揮し夢や希望・生きがいを持つ。

【教育委員会像】

報告・連絡・相談による組織的な対応を目指す。

すばやい対応を目指す。

コンプライアンス（法令と倫理の遵守）に基づく公教育を推進する。

P D C A のマネジメントサイクルによる業務遂行を目指す。

現状分析

【学校教育】

生きる力の基盤として、道徳性の育成に、学校・家庭・地域が一体となり取り組んでいる。児童生徒の安全確保及び地域住民の避難場所確保のため、学校施設の耐震化等の推進は喫緊の課題であり、昨年度は、4 校中、2 校の整備が完了した。

広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率において、一昨年度は小学校が県平均を下回っていたが、昨年度は小・中学校とも県平均を上回った。

不登校児童生徒の割合において、一昨年度は中学校が県平均より高かったが、昨年度は小・中学校とも県平均より低くなった。

小学校の新学習指導要領開始年度に当たり、引き続き、外国語活動の指導方法を充実する必要がある。

【生涯学習】

学習機会の提供にもかかわらず、講座への参加申込者数が定数に達しなかったため、中止となった講座が 10 講座あった。

図書等貸出利用者数は、昨年度、微増したが、依然として横ばい状態である。

生涯スポーツの各種教室・大会への参加者数は、昨年度、大幅に増加したが、これは、町制施行 60 周年記念事業によるものと考えられる。

町史編さんにおいて、第二巻目「生活文化編」・第三巻目「通史（現代）・地理編」が発刊できなかった。

目標及び取組

	中期経営目標 (第4次長期総合計画)		短期経営目標 (平成23年度 教育行政方針)	具体的な取組・方策
学校教育	道德心の高揚	道德心の高揚	道德教育の充実を図る。	指導の工夫により、児童生徒の心に響く道德の時間を展開する。
	教育環境の充実	教育環境整備の推進	学校施設の耐震化等を推進する。	残る2校について、学校施設の耐震化を推進するとともに、耐震化に併せた校舎等の改修及び小学校における太陽光発電設備の整備を実施する。
		教育活動の充実	確かな学力の向上を図る。	各種学力調査を行い、結果を分析し、授業改善に生かし、児童生徒が分かる授業を行う。
			不登校対策を充実する。	生徒指導主事を中心とした生徒指導体制を整え、児童生徒理解を深める。
国際理解教育の推進	外国語活動の充実を図る。	英語に堪能な日本人講師を活用し、T・Tにより児童の関心・意欲を高める外国語活動の授業を行う。		
生涯学習	生涯学習・スポーツの振興	生涯学習の推進	学習機会の提供に努める。	アンケートを実施し、講座の充実や精選に生かす。 各年齢層や多種多様な学習ニーズに応じた講座を開設する。 講座内容について様々な方法で情報発信する。
		生涯学習環境、生涯学習推進体制の充実	図書館の活用の増進に努める。	図書館利用講座及びイベントを開催する。 図書館の活用について様々な方法で広く情報発信する。 図書等貸出利用者数が横ばい状態の原因分析を実施する。
		生涯スポーツの推進	生涯スポーツの普及に努める。	産学官民連携のウォーキングをはじめ、各年齢層に応じた各種事業を推進する。 各種教室・大会について様々な方法で情報発信する。 坂町体育指導委員及び坂町体育協会等の協力のもと、各種行事を開催する。
	文化活動の振興	地域文化の保存、継承	町史の編さんに取り組む。	進捗状況を定期的に確認し、第二巻目「生活文化編」、第三巻目「通史(現代)・地理編」、第四巻目「通史(考古～近代)編」を発刊する。